

2019年のNewsweek誌『世界が尊敬する日本人100』にも選出され
現在も音楽の都ウィーンで活動を続ける、日本が世界に誇るコロラトゥーラ・ソプラノ、田中彩子。

今回は、コロラトゥーラの旅をテーマに様々な曲目を披露。

鳥の鳴き声や天使の歌声などを連想させる、人間業とは思えないその高音は必聴！



©Tadayuki Minamoto



甘美なメロディーから超絶技巧曲まで、天使の歌声と称される田中彩子の魅力が凝縮された珠玉のアルバム

VOCALISE ヴォカリーズ

Now on Sale

AVCL-25996 定価:¥3,300(税抜¥3,000)

バッハ：ゴルトベルク変奏曲より アリア

パガニーニ：カプリース第24番

パガニーニ/クライスター：ラ・カンパネラ

モーツアルト：「ああ、お母さん聞いて」による変奏曲(キラキラ星変奏曲)

R.シュトラウス：アモール、私は花束を編みたかった

フォーレ：ヴォカリーズ・エチュード

ドビュッシー：月の光、星の夜

ラフマニノフ：ヴォカリーズ 他全16曲

avex classics



田中彩子(ソプラノ)

Ayako Tanaka, soprano

3歳からピアノを学ぶ。18歳で
単身ウィーンに留学。わずか4年
後の22歳のとき、スイス ベルン
州立歌劇場にて『フィガロの結

婚』のソリスト・デビューを飾る。同劇場日本人初、且つ最年少
での歌劇場デビューで大きな話題を集め、6ヶ月というロング
ラン公演を代役なしでやり遂げる。翌年、国際ベルヴェデー
レ・オペラ・オペレッタ・コンクールにてオーストリア代表とし
て本選出場を果たす。ロンドン・ロイヤル・フィルハーモニー
管弦楽団、アルゼンチン国立交響楽団などと共に演奏を重ね、日
本でも2014年のデビュー以来、リサイタルツアなどの演奏
活動で国内外で活躍している。『情熱大陸』などメディアにも
出演。アルゼンチン政府が支援し、様々な人種や家庭環境で
育った青少年に音楽を通して教育を施す目的で設立されたアル
ゼンチン国立青少年オーケストラとも共演するなど、社会
貢献活動にも携わっている。

2019年 Newsweek誌「世界が尊敬する日本人100」に選
出。京都府出身、ウィーン在住。



山中惇史(ピアノ)

Atsushi Yamanaka, piano

東京藝術大学音楽学部作曲科・
ピアノ科の両科を卒業。同大学
音楽研究科修士課程作曲専攻
修了。第26回奏楽堂日本歌曲コ

ンクール作曲部門第1位。2019年にはソロアルバム『旅と憧
れ』をリリース。2020年にピアニスト・作曲家の高橋優介との
ピアノ・デュオ『176』(アン・セット・シス)を結成。自らの編曲に
よりオーケストラ作品の演奏に挑み、第1弾として『レスピー
ギ/ローマ三部作』をメインに演奏会を開催、同時にカワイ出
版より楽譜出版、ライブ・レコーディングもされ話題となつた。
これまでにピアノを森陽子、山泉薰、菊地裕介、白石光隆、
安野直子、江口玲の各氏に師事。東京藝術大学非常勤講師。
2021年10月エイベックス・クラシックスより『ジョン・ウィリ
アムズ ピアノ・コレクション』をリリース。